

ネイティブヒトアスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ

Cat. No. NATE-0088

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (AST)、別名グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ (GOT) は、ピリドキサルリン酸依存性の酵素であり、ミトコンドリア型と細胞質型の2つのアイソザイムが存在します。AST酵素はアミノ酸代謝および尿素サイクルと三カルボン酸サイクルにおいて重要な役割を果たします。肝臓では、酵素活性の約80%がミトコンドリア由来であるのに¹、血清では酵素活性は主に細胞質由来です。肝疾患においては、血清レベルが肝壊死の評価や予後の決定に使用されます。急性心筋梗塞の患者では、ASTアイソザイムの測定が他のマーカープロテインの測定とは異なる診断情報を提供します。Creative Enzymesの製品は、医²品用途には使用されることを意図していません。

用途 研究 生命科学 ELISA アッセイ 臨床化学

別名 EC 2.6.1.1; グルタミン酸-オキサロ酢酸トランスアミナーゼ; グルタミン酸-アスパラギン酸トランスアミナーゼ; トランスアミナーゼ A; AAT; AspT; 2-オキソグルタル酸-グルタミン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギン酸 α -ケトグルタル酸トランスアミナーゼ; アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギン酸-2-オキソグルタル酸トランスアミナーゼ; アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギルアミノトランスフェラーゼ; AST; グルタミン酸-オキサロ酢酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸-オキサレートトランスアミナーゼ; グルタミン酸-アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸-オキサロ酢酸トランスアミナーゼ; グルタミン酸オキサリクトランスアミナーゼ; GOT (酵素); L-アスパラギン酸トランスアミナーゼ; L-アスパラギン酸- α -ケトグルタル酸トランスアミナーゼ; L-アスパラギン酸-2-ケトグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; L-アスパラギン酸-2-オキソグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; L-アスパラギン酸-2-オキソグルタル酸-トランスアミナーゼ; L-アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; オキサロ酢酸-アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; オキサロ酢酸トランスフェラーゼ; アスパラギン酸-2-オキソグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ; 9000-97-9

製品情報

種	人間
由来	ヒト心筋組織
EC番号	EC 2.6.1.1
CAS登録番号	9000-97-9
活性	>50U/ml
緩衝液	ヒト心筋組織

保管・発送情報

保存方法 -20℃